

ふじみ「情報モラル」6年間の指導計画 年3回(最低)×6年間

| 分類 | | 目標 | 学習内容 | 低学年 | 中学年 | 高学年 | |
|-------------------|--------------------------|----------------------------|---------------------------------------|--|--|--|--------------------|
| 心を磨く領域 | 1 情報社会の倫理 | a | 約束や決まりを守る | S「タブレット・パソコンを上手に活用しよう」2 S「生活を見直そう」1 | S「タブレット・パソコンを上手に活用しよう」3 | S「タブレット・パソコンを上手に活用しよう」5 | |
| | | | 発信する情報や情報社会での行動に責任を持つ | 相手への影響を考えて行動する | S「自分と相手とのちがいが」1 道「いたずらがき」1 道「たんじょう日カード」2 | S「自分と相手とのちがいが」3 S「これって悪口」3 S「悪口を書かれたら」4 S「ゲームソフトのかしかり」4 道「ひみつの手紙」3 | |
| | | | 他人や社会への影響を考えて行動する | | | S「自分と相手とのちがいが」6 S「写真を公開する前に」6 | |
| | | b | 情報に関する自分や他者の権利を尊重する | 人の作ったものを大切にすることを心を持つ | S「友だちのまね」2 | | |
| | | | 情報にも自他の権利があることを知り尊重する(著作権) | 学「作品を作る(著作物を上手に扱う)」 ネ「肖像権に気をつけて」 | | | S「マンガをSNSにアップすると」5 |
| | 2 法の理解と遵守 | c | 生活の中でのルールやマナーを知る | 学「マナーを守って使う(利用マナーについて考える)」1 | | | |
| | | | 情報発信ややり取りする場面のルールやマナーを知り守る | | 学「情報を発信する(SNSを上手に使う)」3 | | |
| | | | 何がルールやマナーに反する行為か知り、絶対に行わない | | 学「情報を発信する(SNSでどう伝えるか考える)」4 | | |
| | | | ルールや決まりを守ることの社会的意義を知り、尊重する | | | S「匿名でつぶやいたら」5 ネ「ネットで悪口が罪になる」 ネ「ネットで悪口は要注意」 ネ「軽い気持ちでマナー違反」6 | |
| | | | 契約の基本的な考えを知り、それに伴う責任を理解する | | | ネ「契約は慎重に」 ネ「ネットショッピングの活用」 | |
| 知恵を磨く領域 | 3 安全への知恵 | d | 大人と一緒に使い、危険に近づかない | 教「教材19 学習用タブレットの上手な使い方」 | | | |
| | | | 不適切な情報に出合わない環境で利用する | ネ「GIGA端末持ち帰り時の約束は？」 ネ「ペアレンタルコントロール」 | | | |
| | | | 不適切な情報に出合った時は大人に意見を求め対応する | | S「写真を送ってと言われたら」4 学「インターネットを活用する(ネット交流について考える)」 | | |
| | | | 予測される危険の内容がわかり、避ける | | 学「インターネットを活用する(ネット詐欺について考える)」 | | |
| | | | 不適切な情報であるものを認識し、対応できる | | | ネ「スパムメールは無視」 ネ「チェーンメールはカット」 ネ「フィッシングサイトにつられるな」 ネ「ステマってなに？」 | |
| | | | 安全性の面から、情報社会の特性を理解する | | | 学「オンラインで交流する(SNSで知り合った人とやりとりする)」6 | |
| | e | 知らない人に、連絡先を教えない | S「るすばんしていたときのできごと」2 S「ゲームの中の友だち」2 | | | | |
| | | 情報には誤ったものもあることに気付く | | S「情報を上手に検索しよう」 | | | |
| | | 個人の情報は、他人にもらさない | | 学「インターネットを活用する(個人情報について考える)」 | S「SNSから分かることは」 道「その遊びが、だいじょうぶ？」5 | | |
| | | 情報の正確さを判断する方法を知り、信頼性を吟味できる | | | S「メディアの特性を考えよう」5 S「情報を上手に整理しよう」6 ネ「こんなWebサイトには気をつけて」 | | |
| | | 自他の情報の安全に関して正しい知識を持って行動できる | | | ネ「セキュリティのコツ」 ネ「Webサイトの情報を活用しよう」 | | |
| | | f | 決められた利用の時間や約束を守る | S「つかいすぎているかな①・②」1 S「おうちの人のやくそく」2 | | | |
| | | | 健康のために利用時間を決め、守る | | S「使いすぎているかな」3 S「ゲームって楽しいけれど」4 道「やめられない?とまらない?」 | | |
| | | | 健康に害するような行動を自制する | | | S「使いすぎているかな」5 | |
| | | g | 自他の安全に配慮したメディアの関りを意識して行動する | | | 道「あなたはどうか考える?」6 | |
| セキュリティ | 生活の中で必要となる情報セキュリティの基本を知る | | 不正使用や不正アクセスされないように利用できる | 学「タブレットを初めて使う(パスワードを管理する)」1 | | | |
| | 情報セキュリティ確保対策対応がとれる | | 情報の破壊や流出を守る方法など、情報セキュリティの基礎的な知識を身に付ける | 学「タブレットを初めて使う(大切な情報を守る)」1 | | ネ「コンピューターウイルスに注意」 | |
| 5 公共的なネットワーク社会の構築 | i | 協力し合ってネットワークを使う | | 教「教材20 思ったままSNSに送信しただけなのに」 | | | |
| | | ネットワークは共用のものであるという意識を持って使う | | | ネ「友達とのファイル共有は便利だでも注意して!」 | | |

上記の各学年欄は、指導学年と東京都教育委員会「SNS東京ノート」「新しい道徳」(東京書籍)の項目を示す。また、内容項目の末尾の数字は、指導学年を示す。その他、文科省「情報モラル学習サイト」「情報モラルの新たな問題を考えるための教材(動画)」「ネット社会の歩き方(動画教材)」等を組み合わせて指導する。